



瓊浦高等学校
学校通信
第 12 号

平成25年8月30日発行
電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245

瓊浦の窓

「支えあう心を大切に」

教頭 岡島 正己

夏の甲子園を制覇した前橋育英高校野球部の寮母さんで、主将の母親であり、新井監督の奥様が、インタビューに「ただただ、支えてくれた周囲の人たちに感謝です」と涙ながらに答えられていました。一番支えたのは奥様だったのではないのでしょうか。

学生時代の剣道部の仲間との宴席で、一人が「自分は一度も公式戦に出たことがなかった。いつも日本武道館の2階席で応援をしていた」と話しました。するともう一人が「俺は公式戦はもとより、他校との練習試合さえ使ってもらえなかった。下級生の時は雑用ばかり、上級生になっても選手の稽古相手ばかりだった」と懐かしげに話していました。彼らは4年間一度も練習を休むことはありませんでした。

今年の夏休みは、本県で高校生による大きなイベントが開催されました。その一つである「しおかぜ総文祭」には12万人の来場があり、どの会場も盛大でした。その中でも本校演劇部の熱演は、多くの観劇者の涙と感動を誘い、全国優良賞に輝きました。その他、本校から吹奏楽部門や写真部門にも参加しました。「北部九州インターハイ」では、長崎県代表として空手、柔道、ボクシング、水泳に出場し、それぞれの競技で活躍を見せてくれました。また、補助員としてそれぞれの大会を支えた沢山の本校生がいました。島原の地で駐車場係として4日間頑張ってくれたエイサー同好会の生徒たち、水泳競技の補助員として8月15日から頑張ってくれた生徒たちの姿は清々しく、とても輝いて見えました。誰かを支えるという経験はとても大切であり、その後の人生に活かされるものだと思います。ときには主役として活躍し、ときには裏方として誰かを支える、そのような素晴らしい生徒が沢山いることを誇りに思います。

2学期は本校のビッグイベントである体育祭と瓊浦祭が行われます。9月の体育祭は本格的に準備が進んでおり、生徒自らが創り上げた素晴らしいものになると期待しています。保護者の皆様も輝いているお子様の姿をご覧になり、一緒に楽しんで頂ければ幸いです。沢山の保護者の皆様のご来場をお待ちしております。

いよいよ新学期

長かった夏休みも終わり、いよいよ2学期を迎えます。2学期は1年の中でも最も長く、体育祭や瓊浦祭といった大きな学校行事も控えています。特に3年生にとっては、進路を決定する大切な学期となります。クラスの団結力が試されるのはもちろんのこと、生徒一人ひとりが成長できる機会が多くあると考えられます。1学期の反省を踏まえ、それぞれが自己の鍛錬に励んで欲しいと思います。

また、各学校行事においては、保護者の皆様のご協力を仰ぐ場面も多々あると思いますので、よろしくお願いします。

★就職指導部より★

いよいよ9月16日から、今年度の就職試験が開始されます。本校からは県内67名、県外41名の計108名が一次試験に臨みます。3年生の生徒たちは夏休みも学校に登校し、学習や面接練習、履歴書の作成に一生懸命取り組んできました。

8月26日の放課後には外部講師をお招きしての模擬面接指導が行われました。試験本番まであとわずか。試験モード全開の生徒たちは、今まで以上に真剣な表情で講師のお話に耳を傾け、面接練習に取り組んでいたようです。試験本番では、全員が練習の成果を発揮し、それぞれの企業から内定を勝ち取ってくれることを期待しています。

体育祭のお知らせ

平成25年度体育祭が9月7日(土)に開催されます。今年度はより多くの保護者の皆様に生徒たちの競技に取り組む真剣な姿勢を見ていただけるよう、入場行進が午後に行われるなど、昨年とはまた違った工夫がなされています。生徒たちは体育祭本番に向け、体育の授業だけでなく夏休み中や放課後も練習に励んできました。ぜひとも情熱に満ちた生徒たちの演技をご覧いただき、激励くださいますようよろしくお願いいたします。

なお、競技会場は本校グラウンドとなっております。本校には駐車場がございませんので、自家用車でのご来校はご遠慮ください。

また、雨天時は9月8日(日)に順延します。順延の場合、午前6時に本校ホームページ上にその旨を掲載しますので、ご確認下さい。

《主な行事》 9月

5日(木)	体育祭予行
7日(土)	体育祭
9日(月)	振替休日(体育祭)
10日(火)	進学保護者会 ③
14日(土)	対外模擬試験 ③(～15日)
16日(月)	就職選考試験開始
22日(日)	全商情報処理検定

【平和学習】

8月9日に平和集会が行われました。約1ヶ月ほど前から各クラスごとに、千羽鶴を折り、この日のために準備を進めてきました。

当日は、被爆体験者である中村一俊さんの講話があり、絵や写真を使って詳しくお話ししていただきました。被爆した方々の様子や、町の様子、自分の家族が亡くなった辛い体験もお話しくださり、生徒たちは改めて原爆の悲惨さを感じている様子でした。

講話の後は、各クラスの平和推進委員が千羽鶴を掲揚し、平和とは何か、そのために何ができるかという平和宣言を発表しました。各クラス、自分ができる身近なことから、核開発などの大きな問題まで幅広く平和について考えることができたようです。

集会後、毎年恒例となるピースウォークを行いました。学校から原爆公園までの道のりを歩きながら、参加した生徒たちは、平和に生活できる今という時間に感謝していました。

また、生徒会のメンバー3名は、平和公園で行われた平和祈念式典に参列しました。式典で高校生の代表として献花に加わった副会長の瀬戸山くん(機3A)は「被爆者の方々のお話を聞くことによって、その当時の人々の苦しみや悲しみ、そして核兵器の恐ろしさを改めて知ることができました」と語ってくれました。



【学習合宿】

毎年恒例になっている夏季学習合宿が、今年も例年通り8月9日(金)から12日(月)の3泊4日の日程で実施されました。この合宿は、毎日10時間以上の学習時間を設定し、それぞれの生徒が自ら考えた学習計画に沿って自学を行っていくものです。長時間の学習に慣れていない生徒は、合宿の始まった頃は戸惑いが隠せない様子もありましたが、次第に集中して黙々と学習に取り組むことができるようになりました。何事もやればできるという自信を持つことができたと思います。また、今年は3年生だけでなく2年生や1年生の参加もあり、先輩と後輩がお互いに頑張る姿を目の当たりにすることで緊張感も増し、大きな刺激になっていたようでした。



【機械科 インターンシップ】

夏休み期間中を利用し、機械科の2年生を対象としたインターンシップが実施されました。これまでにに行った企業研究、事前打ち合わせ等を経て迎えた本番。実際の働く現場に参加した生徒たちからは、「自分の技術がぜんぜん足りないことがわかった。もっと実習など頑張りたい」と前向きな感想が聞かれました。今回の経験を活かし、来年の進路選択につなげてもらいたいと思います。



【部活動成績】

○ ハンドボール部

平成25年度 国民体育大会
第33回九州ブロック大会
少年男子の部 **優勝**

○ 陸上部

第68回 九州陸上競技選手権大会
男子3000m障害
第2位 濱田 和浩 (機2B)
第68回国民体育大会 長崎県予選大会
男子5000m
優勝 田代 恭一 (機3B)
第2位 矢野 裕之 (機3A)
男子3000m
第2位 香月 翔太 (機1A)

○ 空手道部

第21回長崎地区高等学校新人大会
男子団体組手 **優勝**
女子団体組手 **優勝**
男子個人組手
優勝 山口 竜希 (普2B)
第2位 西田 善隆 (情2A)
第3位 西 雄介 (情1A)
第3位 坂口 海翔 (機1C)
女子個人組手
第2位 石田 留奈 (情1A)

○ 卓球部

長崎地区高等学校新人卓球選手権大会
男子シングルス
優勝 橋口 憂二 (機2B)
第2位 川瀬 剛樹 (機2C)
第3位 宮地 ケンジ (機2C)
横瀬 祐介 (普2A)
男子ダブルス
優勝 橋口 憂二
川瀬 剛樹
第2位 宮地 ケンジ
江川 高明 (機1C)
第3位 横瀬 祐介
三根 健斗 (機1D)
恒弘 涼太 (機2B)
久保田 健斗 (普1C)

○ 演劇部

第37回 全国高等学校総合文化祭
演劇部門
第59回 全国高等学校演劇大会
(長崎大会)
優良賞

○ 写真部

第37回 全国高等学校総合文化祭
文化連盟賞
山口 皓太 (普3B)